

特集

新規雇用企業等
支援金交付事業

もっと使いやすく、もっと幅広く。
新規雇用支援がパワーアップ！

市は、市内中小企業の人材確保を目的とした新規雇用企業等支援金交付事業を実施しています。

実績：7年度19社60人、6年度13社30人

本年度の変更点

対象年齢が引き上げになりました！

25歳未満 → 30歳未満

制度開始3年目となる本年度より、対象年齢をこれまでの25歳未満から、30歳未満まで引き上げました。これにより、即戦力となる若手・中堅層の採用も支援の対象となります。

支援内容 新規雇用者1人当たり15万円を支給します。

対象となる方

4月1日時点で雇用を開始してから3年未満の常勤雇用の方
※申請は、雇用主である企業が行う必要があります。
※その他条件あり

活用事例インタビュー

企業 有限会社佐藤モータース 代表取締役 佐藤 高行さん



Q 支援金を活用することで、企業にとってどのようなメリットがあると思いますか？

A 支援金という形でいただくことで、対象スタッフに対して臨機応変に対応することができました。新入社員と一口に言っても、それぞれ求めるものが異なります。そのため、そのスタッフが働きやすいと感じる形で個別に支援できる点に魅力を感じています。新入社員は業務に慣れるまで、決して生産性が高いとは言えない時期もありますが、本制度のおかげで初年度からしっかりと支援金という形で支給することができました。企業や対象スタッフに対して「何をどうすればよいか」を考え、状況に合わせてカスタマイズして運用できるところに、大きなメリットを感じています。

採用者 有限会社佐藤モータース 古井 侑那さん

Q 支援金があることで、仕事に対して何か気持ちに変化はありましたか？

A 給与とは別にプラスアルファでいただけたことは、非常に励みになりました。支援金を活用して旅行に行ったり、欲しかったものを購入したりすることができたので、仕事へのモチベーションもいっそう高まりました。

Q 支援金をもらえるよう手続きをしてくれる会社に関してどのように思いますか？

A 大変ありがたく感じています。支援金の制度自体を知らなかったため、いただけると知ったときはうれしかったです。未経験で入社したため、分からないことや大変なこともありましたが、会社の優しい皆さんに支えられ、今は楽しく働くことができています。これからこの会社で働きながら、田村市に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。



田村市新規雇用
企業等支援金交付
事業のイメージ



交付金相談窓口

「いつから準備すればよいか知りたい」「書類の書き方を教えてほしい」など、年間を通じてご相談に応じます。 問・申 産業部 商工課 ☎82-6677



詳しくは
こちら



市消防団が大規模林野
火災対応訓練を実施

10月4日、田村消防署で、市消防団による大規模林野火災対応訓練が実施されました。

訓練は「田村市内で林野火災が発生し、その後、大規模災害化した」という想定で実施されました。発生初期の初動対応をはじめ、火災拡大期の各隊の連携、情報伝達、消火活動の手順等を確認し、実働形式で行われました。

訓練終了後は部隊ごとに隊長と消防署員を指導役に検証会を実施し、訓練で得た課題の検証や改善点等の共有を行いました。



障がい者スポーツ教室・
スポーツ大会

10月3日、市総合体育館で、障がい者スポーツ教室・スポーツ大会が開催され、約100人が参加しました。ボッチャとフライングディスク競技の総合得点による団体戦で行われ、市内の障がい者サービス事業所で製作された商品が各賞の賞品として贈呈されました。

参加者は、和やかな雰囲気の中、周りの声援に応えるように真剣なまなざしで競技に取り組んでいました。



株式会社 DMC Aizu と
連携協定を締結

10月1日、市は県内で幅広く観光事業を展開する(株)DMC Aizuと「産業の振興や地域活性化に関する連携協定」を締結しました。

市役所で行われた締結式では、同社の遠藤昭二社長と市長が協定書へ署名し、双方が持つ観光の知見やネットワーク、地域の資源を最大限に活用し、観光振興に取り組むことを確認しました。今後は、本協定に基づき、あぶくま洞などの観光施設をはじめとする市内産業の活性化を進め、活気あふれる魅力的なまちづくりを推進します。

祝100歳！末永くお元気で

折笠 タキエさん



滝根町神俣の折笠タキエさんが9月26日、満百歳を迎えられました。

タキエさんは、農業一筋、畜産、野菜を出荷しながら、四人の子どもを育て上げました。現在も、くわで畑を耕し野菜の苗を植え、できた野菜の収穫作業まで行っています。日中は、飼い犬と飼い猫のお世話もしています。好き嫌がなく何でも食べています。長寿の秘訣は「娘がいたから百歳まで生きてこられた」と話されていました。

福島県、田村市などから賀寿や記念品などが贈られました。



田村富士ロードレース大会

10月18日、市運動公園で、第45回田村富士ロードレース大会が行われました。

ゲストラランナーとして国士舘大学陸上競技部の皆さんが参加され、大会を盛り上げました。大会当日は晴天に恵まれ、全26部門に県内外から約750人がエントリーし、さわやかな秋風が吹く田村路を駆け抜けました。

大会結果は、市ホームページに掲載されていますのでご覧ください。



親子でしいたけ植菌体験 &
木工クラフト

10月17日、滝根体育館で開かれた星の村文化まつり内で、原木しいたけ栽培に精通している箭内幸一さんを講師に迎え、森林体験・環境学習教室を開催しました。

当日は親子16組44人が参加し、しいたけ植菌体験と木工クラフトを行いました。参加者は親子で協力し、自分だけのしいたけ原木・クラフト作品を完成させました。木材への親しみを通じ、森林環境への関心を育む貴重な体験となりました。